

う、制度設計を検討していく。
教員の声を負担軽減策につなげよ

【問】教員の更なる働き方改革を進めるため、業務状況調査の際に「業務負担軽減のための改善策に関する項目」を加え、教員へのアンケートにより改善策や外部発注できる業務等を更に調査・分析し、負担軽減を図るべきと考えるがどうか。

【教育指導】令和8年度から毎年度実施する業務状況調査によ

り実態を把握すると共に、例えば教務主任担当者連絡会で改善策を話し合う等、実現可能な改善案を教員と共に検討していく。

善策を教員と共に検討していく。支援センターが家族や医療機関と連携し、退院後のケアプランを作成して療養生活を見通せるよう支援すべきではないか。

【高齢者】今後は「入退院支援相談員交流会」にケアマネジャー等も参加予定であり、「入退院時や在宅療養生活プラン作りの連携」等をテーマに課題を検討し、地域包括支援センター等に横展開することで、高齢者等が退院後の見通しをもって入院生活を過ごせるよう支援していく。

【高齢者】今後は「入退院時や在宅療養生活プラン作りの連携」等をテーマに課題を検討し、地域包括支援センター等に横展開することで、高齢者等が退院後の見通しをもって入院生

活を過ごせるよう支援していく。

【福祉】「足立区手話言語と障がい者の意思疎通に関する条例」は、手話を言語と位置づけ、理解促進、普及、障がいがない人の相互理解を基本理念に、区・

【建築】今後は、まず現地へお知らせ看板を設置し、住民説明会を開催した後に区と事業者で事前協議を行うよう求めていくと共に、令和7年度末までに葬祭施設等設置整備基準の事前協議手続きの規定を改正していく。

【葬儀場建設反対の声を聴け!】
【問】入谷葬儀場建設では事業者が葬祭施設等設置整備基準の責務を守らず、住民説明会で紛争が起きても建設が強行された。二度とこのような事態が発生しないようにするべきではないか。

【道路公園】新田さくら公園は、現在の利用状況からスペースの確保は難しいと考えている。

【道路公園】新田さくら公園は、現在の利用状況からスペースの

確保は難しいと考えている。

【道路公園】新田さくら公園は、現在の利用状況からスペースの